



あやめ・ラベンダーのブルーフェスティバル

菖蒲城趾あやめ園に約3,800株の花しょうぶが、菖蒲行政センター周辺には約10,000株のラベンダーが咲き誇る6月。同時期に多彩な模擬店が出店する大きなフェスティバルが開催され、多くの人で賑わいます。

場 菖蒲町新堀38(菖蒲行政センター周辺ほか)

📍 P98 C-3



もっど!
久喜が好きになる

くきさんぽ

菖蒲エリア

を歩こう

久喜エリアの西側に位置する地域。美しい花しょうぶ(あやめ)が咲き誇る自然豊かな場所で、林学博士・本多静六の出生地でもあります。



てんのうさま 菖蒲夏祭り「天王様」

場 菖蒲町菖蒲552(菖蒲神社)周辺 📍 P98 C-2 🏠 P20 参照

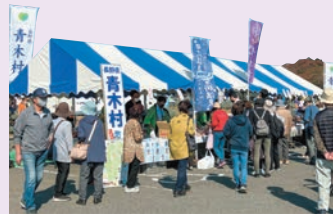


菖蒲産業祭

11月3日に開催されるイベントで地場産の美味しい特産品や催しが楽しめます。バンド演奏やダンスのステージのほか、友好都市の青森県野辺地町のホタテ販売、長野県青木村のりんご販売などが人気。

場 菖蒲町新堀38
(菖蒲行政センター駐車場)

📍 P98 C-3





4 てんのうやまづか 天王山塚古墳

1,400年余り前の古墳時代後期に作られた県内屈指の規模を誇る前方後円墳。全長は100mを超えており、付近からは埴輪片が出土しているため、大きな勢力をもった大豪族の墓といわれています。

場 菖蒲町上栢間3284-1 P98 B-5

5 ほんだ せいりく 本多静六記念館

菖蒲町で生まれた本多静六は日本初の林学博士となり、今日では「日本の公園の父」と呼ばれています。明治神宮の森や日比谷公園などの公園設計を手掛け、多くの功績を残しました。記念館には本多博士の直筆の手紙や遺品などの資料のほか、公園の模型や写真などを展示しています。(開館日等はP36参照)



場 菖蒲町新堀38(菖蒲行政センター5階) P98 C-3



6 菖蒲グリーンセンター

菖蒲グリーンセンターは地元の特産品を販売する直売所でいちご狩りも人気を博しています。また、新たな農業振興拠点「道の駅」の建設予定地として菖蒲グリーンセンター周辺の検討を進めています。

場 菖蒲町小林227 P98 B-4



7 しんめい しゃそう 神明神社の社叢

社叢とは神社境内に密生している林のことで、神明神社は約550mの参道林と境内林から形成されています。高い木にアカシデ、低い木としてヒサカキなど47種の植物が生い茂っています。県の天然記念物。

場 菖蒲町上栢間3366 P98 B-4

おすすめの花の名所

ソメイヨシノ

3月下旬~4月上旬

A 見沼代用水沿い



藤

4月中旬~下旬

B 菖蒲神社



ラベンダー

5月下旬~6月下旬

C 菖蒲行政センター前



花しょうぶ

6月上旬~中旬

D 菖蒲城趾あやめ園

